

9. 評価指標等によるモニタリングの実施

9-1 評価指標の候補と必要データ

表 9-1 は、国土交通省都市・地域整備局街路交通施設課が、都市・地域総合交通戦略の手引き（評価指標編）で取り上げている評価指標を列挙したものであり、網掛けされた指標は、代表指標として取り上げられているものである。これらの指標は、平成 18・19 年度に取り組んだ地方公共団体の総合交通戦略の報告書で用いられた評価指標や、道路事業・街路事業に係わる総合評価要綱、海外事例における評価指標を参考に整理されている。

本手引きでは、これらの評価指標のうち、交通や環境に関するものを対象に、その算出方法を示す。

表 9-1 評価指標と必要データ

	評価指標候補	算出に必要な主なデータ	都市圏PT調査で算出可能性	特定目的PT調査 (全域小サンプル型)での算出可能性	特定目的PT調査 (特定地域限定型)で算出可能性		
交通	全手段	①手段別分担率(代表、通勤通学等)	・国勢調査(通勤通学のみ)	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別の分担率が算出可能である。	全市、粗ゾーン別の分担率が算出可能である。	特定地域の全域、特定地域の粗ゾーン別、特定地域の細ゾーン別の分担率が算出可能である。	
		②手段別の市民満足度	・市民意識調査	-	-	-	
	歩行者	③中心部歩行者数(主要断面歩行者数、一人平均移動距離、滞在時間)	・歩行者交通量 ・道路交通センサス ・歩行者交通実態調査 ・歩行者回避実態調査	-	-	-	
		④高齢者、移動弱者の外出率	・日常交通の実態調査	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別の外出率が算出可能である。	全市、粗ゾーン別の外出率が算出可能である。	特定地域の全域、特定地域の粗ゾーン別、特定地域の細ゾーン別の外出率が算出可能である。	
	自転車	⑤自転車利用者(主要断面利用者数、台キロ、一台平均移動距離)	・自転車交通量調査 ・道路交通センサス ・自転車利用実態調査	-	-	-	
	自動車	⑥自動車による拠点等への一定時間以内のアクセス可能圏域、時間(中心部、公共施設、高次医療施設、IC、空港、新幹線駅等)	・道路交通センサスOD表の交通量配分による推計	【PT調査の集計値を用いる場合】 粗ゾーン間、細ゾーン間の平均所要時間が算出可能である。 ただし、以下の点から算出値の使用には注意が必要である。 ・ゾーン面積が大きくなるにつれて、同一OD間における出発地と到着地の位置にバラツキが大きくなることから平均所要時間の分散値が大きくなり、平均所要時間の精度が低くなる可能性がある点 ・ゾーン面積が細くなるにつれて同一OD間のサンプルが少なくなることから平均所要時間の分散値が大きくなり、平均所要時間の精度が低くなる可能性がある点 ・調査票に記入された所要時間が5分刻みや10分刻みになっている場合があり、実際の所要時間との差が生じてしまう点 【交通量配分の結果を用いる場合】 粗ゾーン間、細ゾーン間の平均所要時間が算出可能である。	粗ゾーン間の平均所要時間が算出可能である。	-	
		⑦自動車交通量(主要断面、都心流入部、ピーク時)	・自動車交通量観測調査 ・道路交通センサス	リンク別交通量の算出が可能である。	リンク別交通量の算出が可能である。	-	
		⑧道路混雑度	・道路交通センサス	リンク別道路混雑度が算出可能である。	リンク別道路混雑度が算出可能である。	-	
		⑨走行速度(平均、混雑時等)	・道路交通センサス	リンク別平均走行速度が算出可能である。	リンク別平均走行速度が算出可能である。	-	
		⑩走行台キロ	・道路交通センサス	リンク別走行台キロが算出可能である。	リンク別走行台キロが算出可能である。	-	
		⑪渋滞損失時間	・道路交通センサスOD表の交通量配分による推計	リンク別渋滞損失時間が算出可能である。	リンク別渋滞損失時間が算出可能である。	-	
		⑫平均乗車人員	・道路交通センサス	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別の平均乗車人数が算出可能である。	全市、粗ゾーン別の平均乗車人数が算出可能である。	特定地域、特定地域の粗ゾーン別、特定地域の細ゾーン別の平均乗車人数が算出可能である。	
		⑬中心市街地のフリンジパーク利用率	・日常交通の実態調査	-	-	-	
		公共交通	⑭公共交通カバーエリア内人口	・人口データ(国勢調査等)	-	-	-
			⑮バス利用者数	・公共交通事業者データ ・市町村統計	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別のバス利用者が算出可能である。	全市、粗ゾーン別のバス利用者が算出可能である。	-
	⑯バスのサービス水準(運行速度、運行頻度、運賃、所要時間、定時性)		・公共交通事業者データ ・時刻表	-	-	-	
	⑰路面電車、鉄道利用者数(駅、パーク&ライド)		・公共交通事業者データ ・市町村統計	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別の路面電車、鉄道利用者が算出可能である。	全市、粗ゾーン別の路面電車、鉄道利用者が算出可能である。	-	
	MM	⑱モビリティ・マネジメント対象者数	・独自調査(特定目的PT調査・コミュニケーションアンケートを行った後の事後調査)	全市、特定地域、粗ゾーン別、細ゾーン別のモビリティ・マネジメント対象者数が算出可能である。	全市、粗ゾーン別のモビリティ・マネジメント対象者数が算出可能である。	特定地域、特定地域の粗ゾーン別、細ゾーン別のモビリティ・マネジメント対象者数が算出可能である。	
	環境	排出量	⑲CO ₂ 排出量(自動車排出量、市民一人当たり)	・道路交通センサスOD表の交通量配分による推計	【PT調査の集計値を用いる場合】 粗ゾーン間、細ゾーン間のCO ₂ 排出量が算出可能である。 【交通量配分の結果を用いる場合】 リンク別のCO ₂ 排出量が算出可能である。	粗ゾーン間のCO ₂ 排出量が算出可能である。	特定地域、特定地域の粗ゾーン別、特定地域の細ゾーン別のCO ₂ 排出量が算出可能である。
				・環境省定点観測	-	-	-
大気質濃度		⑳COレベル、NO _x レベル、PMレベル	・環境省定点観測	-	-	-	
騒音	㉑騒音レベル	・環境省定点観測	-	-	-		

